

2/5

## 中学校への不安を期待に ジョイントレッシン (体験授業) 開催

4月から米原中学校に入学する児童およそ60人とその保護者を対象に、体験授業と入学説明会が行われました。これは、実際に授業を受けたり、中学校生活について知ること、入学への不安を解消することを目的に開催されたものです。

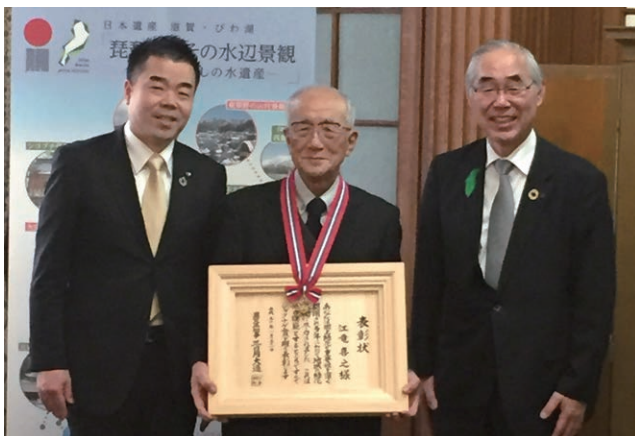
この日は国語や英語、美術などの7つの体験授業が用意され、児童は希望の教科をそれぞれ受講。英語の授業で行われた自己紹介やクイズでは、戸惑いながらも一生懸命に英語で発言していました。また、飛び出すメッセージカードを制作する美術の授業では、思い思いの作品を作りました。

もうすぐ始まる中学校生活を前に、期待が高まる一日となったようです。



1/31

## 滋賀北部森林組合理事 江竜喜之さんが緑化功労者 「シャクナゲ賞」受賞



平成29年度緑化功労者「シャクナゲ賞」を受賞した江竜喜之さんが滋賀県庁を訪れ、三日月知事からヒノキを使用した賞状などを贈られました。

この賞は、地域の緑化や森づくりに貢献した人に贈られるものです。江竜さんは滋賀北部森林組合理事として、効率的に林業を行うための森林集約化の中心的役割を担い、下丹生で森林整備を進めるなど、長年にわたる地域林業への功績が評価されての受賞となりました。

2/10

## 折り紙でひな祭りの飾り作り 伊吹まるかじり隊



伊吹山文化資料館で、こども体験教室「折り紙で“おひなさま”作り」が開催され、24人の親子が参加しました。

今回は友禅和紙を使用して、お内裏さまとおひなさまやびょうぶなど、ひな祭りの飾りを作りました。手順が多く苦戦しながらも、親子で協力してかわいらしい作品を完成させていました。

参加した親子は「難しかったけど、楽しかった」と笑顔を見せてくれました。



1/21 おはなし&  
ぼうずめくり大会

「おはなし&ぼうずめくり大会」がルッチプラザで開かれ、親子37人が参加しました。

この日はぼうずめくり大会に合わせ、お坊さんとお姫さまが出てくる紙芝居「おぼうさんとろくろくび」と、パネルシアター「かぐやひめ」が披露され、子どもたちは真剣にお話を聞いていました。

その後5人1組のグループで行われたぼうずめくり大会では、白熱した戦いが繰り広げられました。この大会では、<sup>せみ</sup>蟬丸が出れば最下位決定という山東図書館独自の「蟬丸ルール」が採用され、蟬丸を引いた子どもはがっくりと肩を落としていました。

最後に図書館職員手作りのプレゼントが手渡され、参加者は「楽しかった」と笑顔で話していました。



1/13 リオ・オリンピック代表監督に  
学ぶ卓球教室



卓球男子日本代表監督の倉嶋洋介さんの卓球教室が伊吹山麓青少年総合体育館で開催され、伊吹山中と大東中の卓球部員44人が参加しました。

この教室は、トップアスリートと交流する機会をつくろうと、市教育委員会が開いたものです。

この日、卓球の心構えなどについての講話のあと、実技指導が行われました。中学生はサーブやレシーブなどの基礎を中心に教わりました。

1/24 柏原中学校1年生  
「いきいきサロン」交流活動



柏原中学校1年生が柏原の「いきいきサロン」を訪問し、地域のお年寄りと交流しました。

これは、奉仕体験を通して地域課題を発見し、地域へ貢献する意欲を育てることなどを目的に行われたものです。

この日は生徒が班ごとにクイズやゲームなどを披露。その後、お年寄りに戦争体験や子どものころの思い出についてインタビューをしました。生徒は「戦争の話など、学校では学べない話が聞け、貴重な時間だった」と話しました。